

ブラックロック・ゴールド・メタル・オープン Aコース(為替ヘッジ付)/Bコース(為替ヘッジなし)

ブラックロック・ ゴールド・メタル・オープンAコース (為替ヘッジ付)

第58期末(2024年2月26日)	
基準価額	3,765円
純資産総額	7,250百万円
騰落率	△9.9%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ブラックロック・ ゴールド・メタル・オープンBコース (為替ヘッジなし)

第58期末(2024年2月26日)	
基準価額	7,019円
純資産総額	3,326百万円
騰落率	△3.8%
分配金	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

- 当ファンドは、投資信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記弊社ホームページの「ファンド・ETF情報」、「投資信託」から当ファンドのファンド名を選択することにより、当ファンドの「運用報告書(全体版)」を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 「運用報告書(全体版)」は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

追加型投信/海外/株式 交付運用報告書

第58期(2024年2月26日決算)

作成対象期間(2023年8月24日~2024年2月26日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)/Bコース(為替ヘッジなし)」は、このたび、第58期の決算を行いました。

当ファンドは、南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心に鉱業株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。当期につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、今期の運用経過について、ご報告いたします。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ブラックロック・ジャパン株式会社

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

丸の内トラストタワー本館

運用報告書に関するお問合わせ先

電話番号:03-6703-4300

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

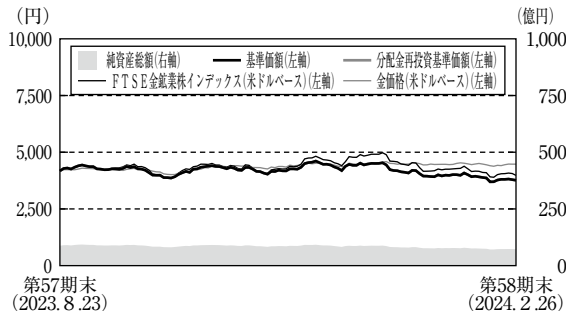
ホームページアドレス

www.blackrock.com/jp/

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第58期:2023年8月24日～2024年2月26日)



第58期首：4,177円

第58期末：3,765円(既払分配金0円)

騰落率：-9.9%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * FTSE金鉱業株インデックス(米ドルベース)、金価格(米ドルベース)は当ファンドの参考指数です。詳細につきましては後記をご覧ください。
- * 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は9.9%下落しました。当期、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」が下落したことに加え、当ファンドは為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図っているため、円安が進むなか為替ヘッジを行ったことがマイナス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド	△2.6%

■ 1万口当りの費用明細

項目	第58期		項目の概要
	(2023. 8. 24～2024. 2. 26)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 48	% 1.141	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4,196円です。
(投信会社)	(24)	(0.579)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(21)	(0.506)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.056)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.042	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(2)	(0.041)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	50	1.198	

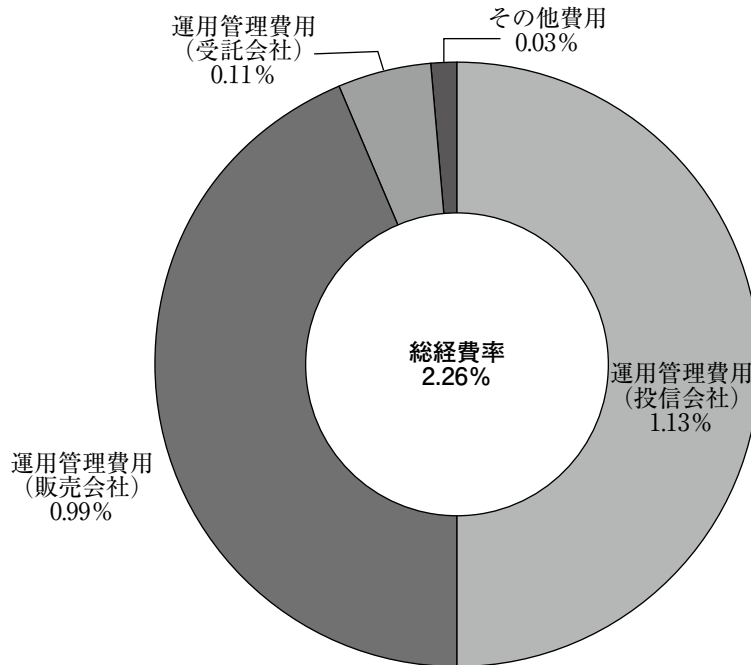
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



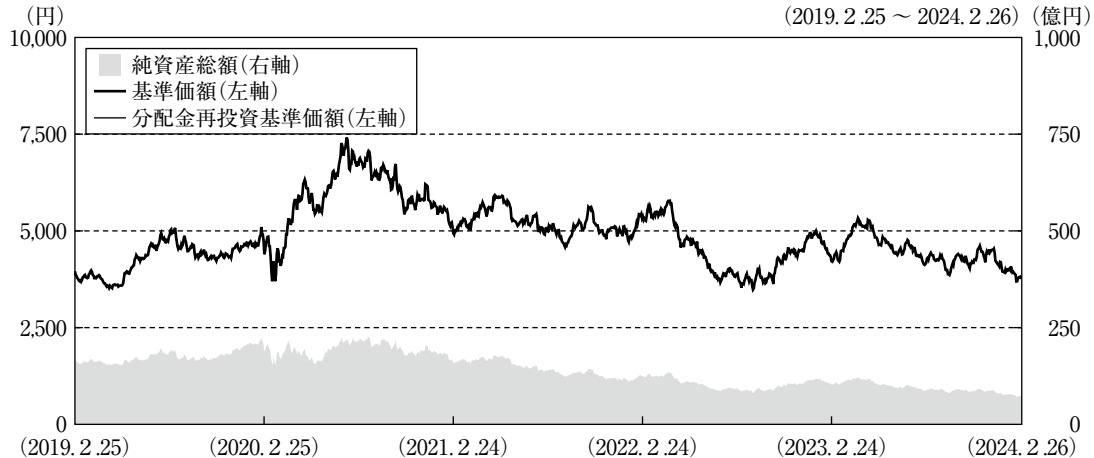
※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.26%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2019年2月25日の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2019年2月25日 期初	2020年2月25日 決算日	2021年2月24日 決算日	2022年2月24日 決算日	2023年2月24日 決算日	2024年2月26日 決算日
基準価額(分配落) (円)	3,952	5,100	5,208	5,441	4,215	3,765
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	-	29.0	2.1	4.5	△ 22.5	△ 10.7
FTSE金鉱業株インデックス(米ドルベース)騰落率(%)	-	39.1	3.1	4.4	△ 26.4	△ 4.7
金価格(米ドルベース)騰落率(%)	-	25.8	7.7	5.8	△ 4.1	11.0
純資産総額 (百万円)	16,731	22,639	16,664	12,680	10,252	7,250

FTSE金鉱業株インデックス(米ドルベース)、金価格(米ドルベース)は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

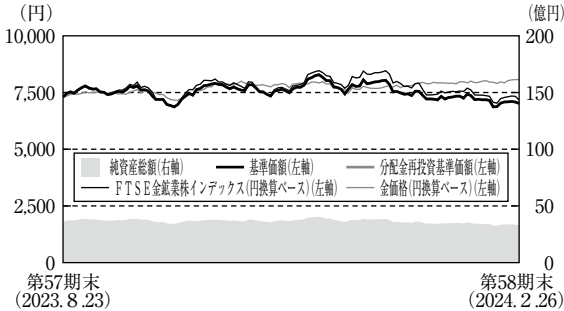
●参考指数に関して

- ・FTSE金鉱業株インデックスとは、金鉱業を主な事業とする企業の株式の世界市場でのパフォーマンスを評価します。FTSEの指数(インデックス)はいずれもFTSEの商標であり、そのあらゆる権利はFTSE及び/又は、その許諾者に帰属します。すべての情報は、参考のためにのみ提供されます。FTSEは、FTSEの指数又はその基礎データのいかなる誤りもしくは欠落等に関して一切責任を負うものではありません。
- ・金価格(米ドルベース)は1トロイオンス当り、ロンドン市場(午後)の数値です。
- ・海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンBコース(為替ヘッジなし)>

◇運用経過

■当期中の基準価額等の推移について(第58期:2023年8月24日～2024年2月26日)



第58期首：7,295円

第58期末：7,019円(既払分配金0円)

騰落率：-3.8%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * F T S E 金鉱業株インデックス(円換算ベース)、金価格(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。詳細につきましては後記をご覧ください。
- * 分配金再投資基準価額および参考指数は、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は3.8%下落しました。当期、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」が下落したことがマイナス要因となりました。

■組入ファンドの当期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド	△2.6%

■ 1万口当りの費用明細

項目	第58期		項目の概要
	(2023. 8. 24～2024. 2. 26)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 86	% 1.141	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,542円です。
(投信会社)	(44)	(0.579)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.506)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0.056)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.043	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(3)	(0.042)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	1	0.011	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	90	1.195	

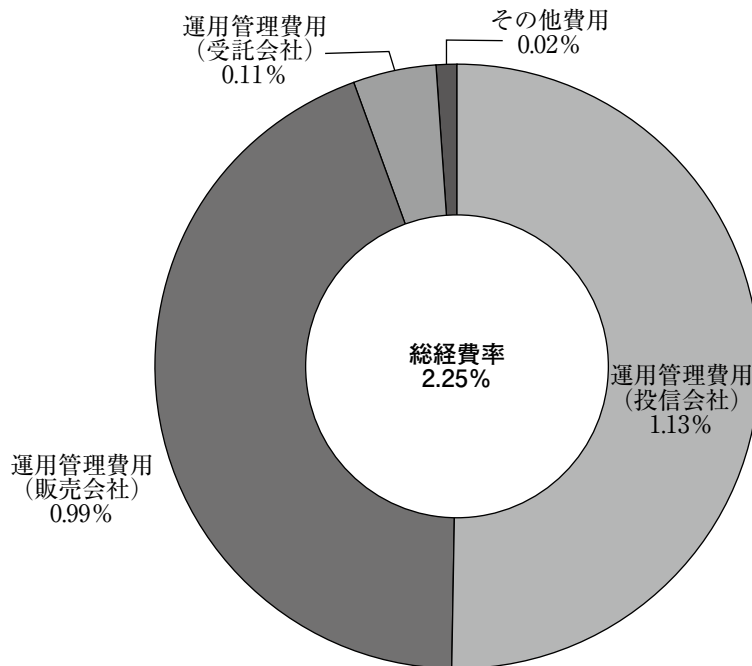
(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率



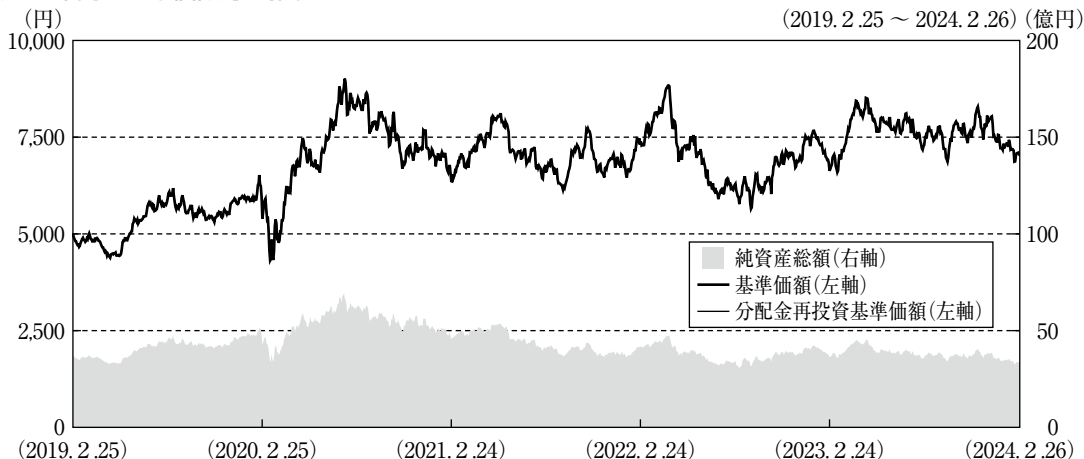
※当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.25%です。

(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、2019年2月25日の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2019年2月25日 期初	2020年2月25日 決算日	2021年2月24日 決算日	2022年2月24日 決算日	2023年2月24日 決算日	2024年2月26日 決算日
基準価額(分配落) (円)	5,017	6,523	6,700	7,469	6,629	7,019
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	-	30.0	2.7	11.5	△ 11.2	5.9
FTSE金鉱業株インデックス(円換算ベース)騰落率(%)	-	39.2	△ 2.0	13.8	△ 14.1	6.8
金価格(円換算ベース)騰落率(%)	-	25.9	2.3	15.4	11.9	24.4
純資産総額 (百万円)	3,748	5,158	4,823	4,155	3,625	3,326

FTSE金鉱業株インデックス(円換算ベース)、金価格(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

●参考指数に関して

- ・FTSE金鉱業株インデックスとは、金鉱業を主な事業とする企業の株式の世界市場でのパフォーマンスを評価します。FTSEの指数(インデックス)はいずれもFTSEの商標であり、そのあらゆる権利はFTSE及び/又は、その許諾者に帰属します。すべての情報は、参考のためだけにのみ提供されます。FTSEは、FTSEの指数又はその基礎データのいかなる誤りもしくは欠落等に関して一切責任を負うものではありません。
- ・FTSE金鉱業株インデックス(円換算ベース)は、FTSE金鉱業株インデックス(米ドルベース)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
- ・金価格(円換算ベース)は1グラム当たり、ロンドン市場(午後)の数値を元に計算しています。
- ・海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資環境について

当期(2023年8月24日から2024年2月26日)、一部の超大型AI(人工知能)関連テクノロジー株に上昇が集中したものの、世界の株式市場は、堅調に推移しました。このような環境下、不安定なグローバル株式市場や地政学リスクの上昇を背景に資金の逃避先として金に対する底堅い需要が見られたことから、金価格は上昇しました。

ポートフォリオについて

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープン Aコース(為替ヘッジ付)>

当期、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りました。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープン Bコース(為替ヘッジなし)>

当期、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」を高位に組み入れた運用を行いました。

<ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド>

当マザーファンドでは、引き続き生産コストが低く、比較的良好な財務状況を有するほか、経営陣の質が高くESG理念を持つと認められると判断したクオリティの高い銘柄を中心に組み入れました。当期、投資テーマとしては成長性やフリー・キャッシュ・フローなどを重視しました。また、コスト・インフレのリスクが高くなった銘柄や、事業運営上のリスクが高い銘柄については、ポートフォリオ内で銘柄の入れ替えを実施しました。

当期、当マザーファンドの基準価額は2.6%下落しました。当マザーファンドの参考指数である、FTSE金鉱業株インデックス(円換算ベース)が1.8%下落、金価格(円換算ベース)は10.5%上昇しました。

FTSE金鉱業株インデックス(円換算ベース)との対比における当マザーファンドの基準価額の主な変動要因は以下のとおりです。

(主なプラス要因)

- ・ニューモントの組入低位
- ・非ベンチマーク銘柄であるオーストラリアの探査・開発企業エメラルド・リソーシズの保有

(主なマイナス要因)

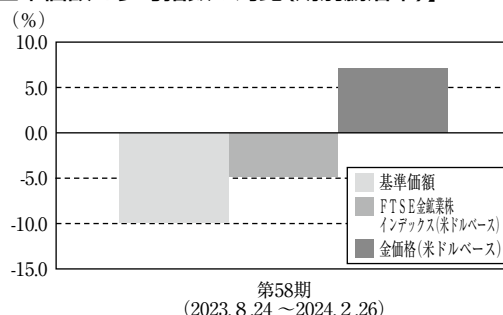
- ・非ベンチマーク銘柄であるロイヤリティ企業フランコ・ネバダの保有

ベンチマークとの差異について

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープン Aコース(為替ヘッジ付)>

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

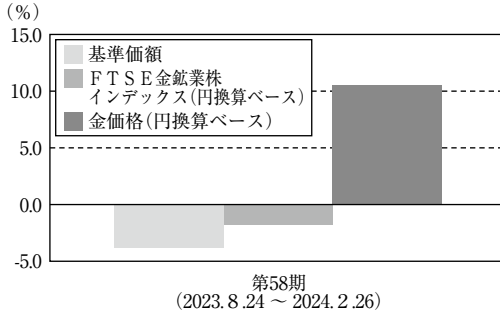
【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープン Bコース(為替ヘッジなし)>

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。下記のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

【基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)】



分配金について

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)>

今期の収益分配は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行いません。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年8月24日 ~2024年2月26日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	7,272

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンBコース(為替ヘッジなし)>

今期の収益分配は基準価額水準、市場動向等を勘案して、見送りとさせていただきます。留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行いません。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当期 2023年8月24日 ~2024年2月26日
当期分配金(税込み)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	5,246

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針について

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)>

引き続き、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」を高位に組入れる運用を行う方針です。また、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図る方針です。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンBコース(為替ヘッジなし)>

引き続き、「ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド」を高位に組入れる運用を行う方針です。

<ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド>

金価格は2024年を通じて徐々に上昇するものと考

えています。世界経済の成長に対する不透明感や構造的に高まる地政学リスクは、分散投資先として金を検討する理由となると考えています。現物を保有する金ETFからの資金流出という逆風の中、金価格はこれまで堅調に推移しており、もしこの逆風が反転すれば、非常に魅力的なパフォーマンスになりうるものと考えています。金価格は、今年の実質金利予想に大きく影響を受ける可能性が高いと考えており、金における最も大きなリスクは、今年の実質金利低下幅を市場が過大評価することだと考えています。コスト・インフレは現時点で最悪の状況を脱したと考えており、金鉱株に対する投資家センチメントは現在、非常にネガティブではあるものの悪化するよりは改善に向かう可能性が高いと見ています。

◇お知らせ

ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)／Bコース(為替ヘッジなし)

以下のとおりの投資信託約款の変更を行いました。

1. 成長株NISAに適合するよう、投資制限を変更しました。

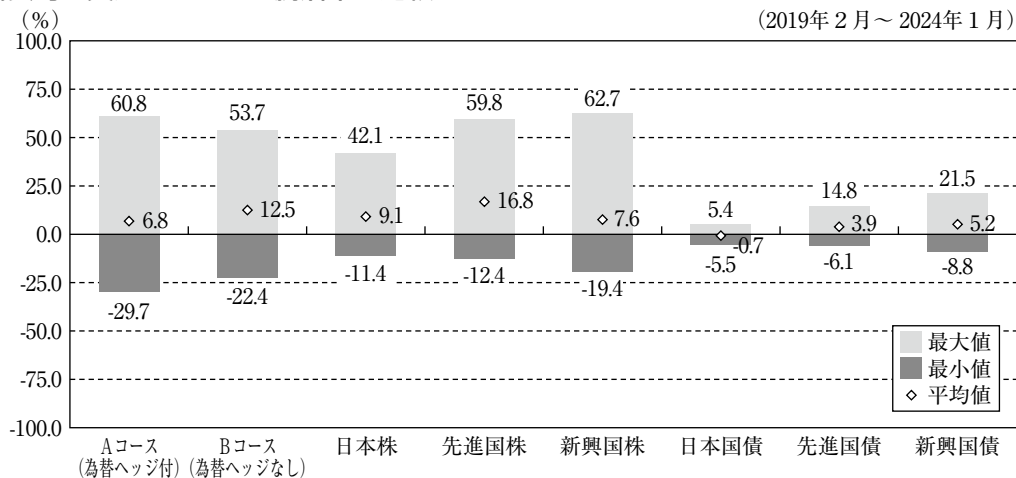
(変更日 2023年11月18日)

◇当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限です。(設定日:1995年2月24日)	
運用方針	南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心にその他鉱業株式を主要投資対象として、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行います。	
主要投資対象	子投資信託	【ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)/Bコース(為替ヘッジなし)】 ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	親投資信託	【ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド】 南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心にその他鉱業株式を主要投資対象とします。
運用方法	<p>【ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)】</p> <p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心に鉱業株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。</p> <p>②株式等(短期金融商品を含みます。)にかかる運用の指図に関する権限を、ブラックロック・グループの英国拠点であるブラックロック・インベストメント・マネジメント(UK)リミテッド(投資顧問会社)に委託します。</p> <p>③実質外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。</p> <p>【ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンBコース(為替ヘッジなし)】</p> <p>①マザーファンド受益証券への投資を通じて、南アフリカ、オーストラリア、カナダ、アメリカ等の金鉱企業の株式を中心に鉱業株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標として積極的な運用を行います。</p> <p>②株式等(短期金融商品を含みます。)にかかる運用の指図に関する権限を、ブラックロック・グループの英国拠点であるブラックロック・インベストメント・マネジメント(UK)リミテッド(投資顧問会社)に委託します。</p> <p>③実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	
分配方針	<p>年2回の毎決算時(2月23日、8月23日。休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>■分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当収入と売買損益(評価損益も含みます。)等の全額とすることができます。</p> <p>■分配金額は委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配金額は10円以上10円単位とします。なお、分配可能額が10円未満の場合は分配を行わず、次期以降に繰越します。</p> <p>■分配金は税引き後、全額自動的に再投資されます。</p> <p>※基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。</p>	

(参考情報)

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*上記は、2019年2月～2024年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

*各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバシファイド(円ベース)

<各指数について>

東証株価指数(TOPIX)(配当込み)は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有する我が国を代表する指数です。東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値および東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、MSCI Inc.が開発、計算した株価指数です。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)は日本を除く世界の主要先進国の株式を、また、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は新興国の株式を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表している指数で、日本国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。同指数に関する知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行われるブラックロック・ジャパン株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

J.P.モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバシファイド(円ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、新興国の現地通貨建ての国債を対象として算出した指数です。同指数に関する著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンAコース(為替ヘッジ付)>

◇ファンドデータ

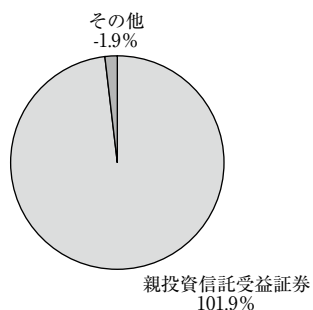
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

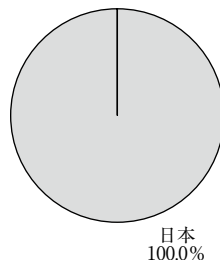
	比率
ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド	101.9%
その他	-1.9

(注) 比率は第58期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

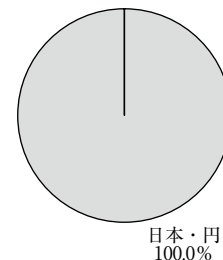
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第58期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

項目	当期末
	2024年2月26日
純資産総額	7,250,880,044円
受益権総口数	19,258,012,000口
1万口当り基準価額	3,765円

* 当期中における追加設定元本額は793,964,887円、同解約元本額は2,539,190,069円です。

<ブラックロック・ゴールド・メタル・オープンBコース(為替ヘッジなし)>

◇ファンドデータ

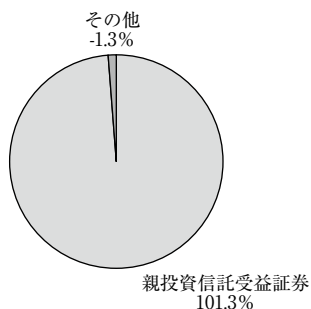
■当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド等

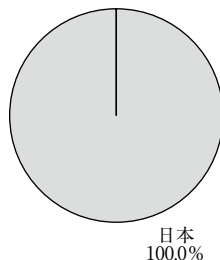
	比率
ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド	101.3%
その他	-1.3

(注) 比率は第58期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

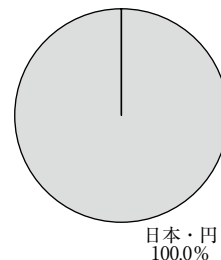
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第58期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

■純資産等

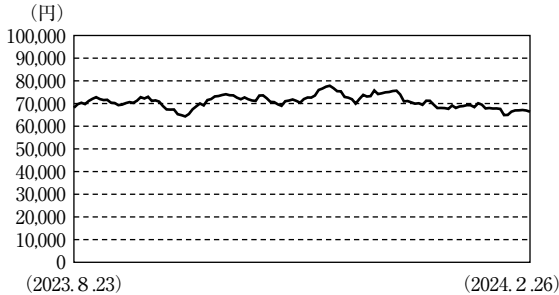
項目	当期末
	2024年2月26日
純資産総額	3,326,777,657円
受益権総口数	4,739,652,658口
1万口当り基準価額	7,019円

* 当期中における追加設定元本額は413,659,291円、同解約元本額は607,735,939円です。

■組入上位ファンドの概要

◆ゴールド・メタル・オープン・マザーファンド

○基準価額の推移



○上位10銘柄

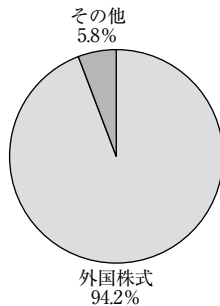
銘柄名	通貨	比率
AGNICO EAGLE MINES LTD	カナダ・ドル	8.2%
BARRICK GOLD CORP	米・ドル	7.4
NORTHERN STAR RESOURCES LTD	オーストラリア・ドル	7.1
ENDEAVOUR MINING PLC	カナダ・ドル	5.8
WHEATON PRECIOUS METALS CORP	カナダ・ドル	5.3
ALAMOS GOLD INC	カナダ・ドル	4.8
NEWMONT CORP	米・ドル	3.8
B2GOLD CORP	カナダ・ドル	3.7
PAN AMERICAN SILVER CORP	米・ドル	3.6
LUNDIN GOLD INC	カナダ・ドル	3.2
組入銘柄数	39銘柄	

○1万口当りの費用明細

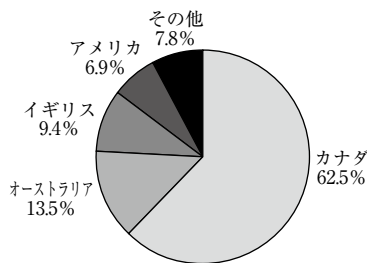
(2023.8.24~2024.2.26)

項目	当期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	30 (29) (1)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託受益証券)	0 (0) (0)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	8 (6) (2)
合計	38

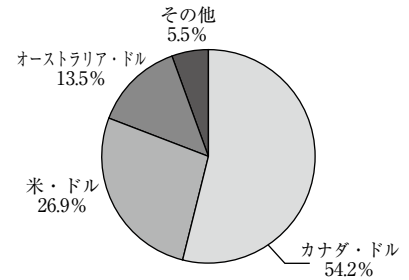
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
 (注2) 1万口当りの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ(1万口当りの費用明細の項目の概要)をご参照ください。
 (注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
 (注4) 通貨別配分のデータは実質為替組入比率を記載しております。
 (注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
 *組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。